

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日 令和8年2月10日 18世第19 年月日 人 令和8年1 月15 日				回収数 12人			
事業所名	放課後等デイサービス ハート愛					回収数 12人		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10		1	1	○活動スペースと休憩スペースが分かれているのが良いと思います。 ○活動室の他にも施設内や屋外などで活動していただき、身体も動かしているのかなと感じます。	○当事業所の強みが、法人内での共有スペースを持っているところにあると思います。今後は、法人の将来構想等により、さらに快適な空間確保に努めます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2			○手厚く支援していただいていると思います。	○これからも、職員の支援体制を、シフトの工夫でその日の児童に合ったものにしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1	1		○子どもに分かりやすい工夫はされていると感じますが、バリアフリーではないのかも。 ○物置、棚があり、お部屋で気持ちを落ち着ける空間もあり、良いと思います。 ○からだが大きくなるにつれ、設備、環境が少し手狭に感じるようになってきました。今後の工夫や配慮を期待しています。	○児童の障害特性を理解し、「分かりやすい」環境作りに努めています。情報伝達も、視覚優位（視覚情報が得意）、聴覚優位（聴覚情報が得意）等各児童の強みを生かしたやりとりを心掛けています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	1			○活動に応じて空間も御配慮いただいていると思います。	○大人の利用者様による「ハウスキーピング班」の活躍のおかげで廊下等もとても良い状態です。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12				○いろいろな特性の児童がいる中で大変だと思いますが、気持ちに寄り添って支援していただいていると思います。 ○親以上に理解してくださり、支援の仕方が参考になります。	○職員を参考にしてくださっているのありがたい御意見をいただきました。これからも、参考にさせていただけるような支援に努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12				○計画的にプログラムも実施され、公表されていると思います。	○ありがとうございます。これからも、プログラムの基本を大切にして、支援に当たってまいります。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12				○丁寧に聞き取ってくださり、そのときの課題を一緒に考えて作成されています。 ○子どもの実態にそって、保護者にも分かりやすい表現で作っていただいています。 ○子どもを良く理解したこちらにも分かりやすい計画が作成され、成長につながっていると感じます。	○職員を参考に参考にしていただき、児童から、保護者から、標準検査等からの情報を大切にして今後も適切な計画作成に努めてまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				○具体的な支援内容で描かれていると思います。	○日々の支援を職員間でしっかり共有していけるように、今後も具体的な支援内容記述に努めてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12				○本人に寄り添い、支援や言葉掛けをしていると思います。 ○計画に沿って支援され、また、振り返りの面談で説明していただいています。	○
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12				○様々な分野ごとで計画していただいていると思います。	○今後もその時々の子どもの興味・関心を生かしたものを基に、立案してまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		5	4	3	○地域の方と交流する場はあると思います。他の児童とはあまりないかなと思います。 ○外部の子どもとの交流はないが、地域の大人の方や利用者の大人の方々と交流があり、十分と感じます。	○現在、地域の方の協力を得ながら進めている活動がありますが、その大人の方々が児童を連れてこられるような形も、一つの在り方かなと考えています。自然な形で交流ができればと思います。
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12				○ありました。		
13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12				○丁寧に説明がありました。	○更新時期前に気になることや、支援計画に取り入れたいことがあるときには、臨機応変に対応いたします。	
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12				○保護者学習会での研修はとても良い機会だと思います。	○今年度のアンケートで、「保護者・職員合同研修会」を増やしたいとの声あり。次年度は検討いたします。	
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	11	1			○連絡帳とその日の活動詳細と子どもの様子を手紙でもらえて伝わりやすい。 ○保護者からの相談によく御対応いただき、助かります。	○今後も、児童からの状況報告だけでなく、紙媒体の活動記録を今後も即日提供することで、正確な情報共有ができるようにいたします。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1		○面談時だけでなく、連絡帳や送迎時にもお話しできるので、助かります。	○今後も可能な限りリアルタイムで対応できるようにいたします。お気軽に御相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11		1	○子どもと一緒に楽しんで、保護者と一緒に成長を喜んでもらい、嬉しいです。 ○親としても気持ちに寄り添ってもらっていて、助けられます。	○子どもたちの行動変容は、支援者の私たちにも大きな喜びや励みを与えてくれます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	1		○保護者同士は、集まれる機会があるが、兄弟支援の機会はない。 ○兄弟向けのイベントはないですが、行事の御案内などの機会はあるのかなと思います。 ○兄弟児支援はなし。	○兄弟向けの支援はとても大事なことで考えています。現在のところ、まだ形としてできていませんが、皆様の御意向や、他事業所の先事例等、探ってみます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12			○連絡帳や事業所とのLINEや電話もあり、相談しやすいと思います。 ○対応してくださっています。	○今後も事業所だけでなく、様々な相談・利用資源について、なるべく多く紹介できる（選択肢を増やす）ようにいたします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12			○それぞれの発達に合わせ、コミュニケーションを取り、また保護者には文書にてお知らせいただいています。	○今後も「分かりやすい」情報伝達に努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	1		○されていると思います。	○今後も「正確」で「素早い」、そして「分かりやすい」情報伝達に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				○年度初めに基本的確認はしていますが、迷ったら年度途中でも必要に応じて確認させていただきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			○いろいろな場面での避難訓練の報告書が写真付きで配られ、分かりやすい。 ○様々な緊急時、災害時の訓練をされ、分かりやすく御報告くださっていると思います。	○マニュアル、計画に基づき、PDCAを繰り返して、訓練結果、反省、改善事項等は、今後も分かりやすくお伝えするようにいたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			○行われています。	○今後も、その都度の反省を生かし、より実効性のある訓練を目指します。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12				○毎日の活動案の中でも、必要に応じて安全確保のための配慮事項を盛り込んでまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1		○事故やけががなく、見てもらえているので、どちらとも言えない。 ○御連絡いただいています。	○子どもの状態観察は常に気をつけていますが、気になる傷等気付いたら、今後も御家庭に確認をさせていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12			○とても楽しみに通所することができています。楽しめる活動、子どもたちの好きなことを通して、コミュニケーションをとっていただきありがとうございます。	○安心感あつての「楽しみ」です。今後もハード面、ソフト面共に安心・安全な事業所を目指します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12			○職員さんや友達の名前がよく出てくるので楽しみにしていると思います。 ○たまに行き渋りますが楽しんでます。 ○毎回楽しみにしています。 ○とても楽しみに通所することができています。楽しめる活動、子どもたちの好きなことを通してコミュニケーションをとっていただき、ありがとうございます。 ○毎日楽しみにしています。	○「行き渋り」の姿が見られましたら、いつでも御連絡ください。一緒に原因を考え、対応策を考えていきましょう。昨年書きましたが、児童が「楽しい」と感じるのは、その事を通して自身の成長を実感できているときだと思います。今後もそのような時間の提供ができるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12			○いつも丁寧な対応ありがとうございます。 ○とても楽しみに通所することができています。楽しめる活動、子どもたちの好きなことを通して、コミュニケーションを取っていただき、ありがとうございます。	○とても良い評価をくださり、ありがとうございます。児童の自尊感情以上に、職員の自尊感情を上げていただいています。